

〈第153回〉銀行業務検定試験成績発表

法務4級、外国為替3級が好成績

去る2022年10月23日(日)に実施した第153回銀行業務検定試験の成績結果がでましたので、以下のとおり報告します。

■法務2級

「法務2級」の成績結果は、〔表-1〕のとおりです。

応募者数2,695名中受験者は2,215名で、合格者は561名でした。合格率は25.33%、平均点は40.70点で、ともに前を下回りました。

最高点は82点で、梅本雅大さん(個人申込)が個人最優秀賞を受賞されました。

問題ごとの平均点をみていくと、〈預金〉の分野では、〔問題-1〕取引時確認が4.90点となっています。〔問題-2〕預金の相続は5.90点となりました。過去にも繰り返して問われていた問題であり、比較的容易であったと思われます。〔問題-3〕誤振込による預金の成立と受取人の地位は6.15点となりました。択一の正解率も高く、概ねよくできていました。

〈手形・小切手〉の分野では、〔問題-4〕手形の記載事項は3.32点となりました。〔問題-5〕線引小切手と線引の抹消は3.68点となりました。線引小切手は実務では不可欠の存在であり、正確な知識の涵養に努めることが必要です。〔問題-6〕振出日白地手形の取扱いは4.51点となりま

した。

〈融資〉の分野では、〔問題-7〕債務の相続と担保は4.30点となりました。よく出題されるテーマの問題で、法改正により条文が新設された免責的債務引受の論点を含んでいましたが、全体的によくできていた印象です。〔問題-8〕共同根抵当権の確定は3.67点となりました。〔問題-9〕第三者弁済は1.71点となりました。平成29年改正前民法の規定を記載した答案が多数見受けられました。改正法の内容はしっかりとアップデートしていただきたいところです。〔問題-10〕破産手続と相殺は2.56点となりました。

すべての問題に共通することですが、①条文や判例等の根拠の提示をする→②事例・選択肢との比較・あてはめをする→③結論(各選択肢の正誤判断)を述べる、という基本的な論述形式を心がけてください。

■法務3級

「法務3級」の成績結果は、〔表-2〕のとおりです。

応募者数8,387名中受験者は7,444名で、合格

〔表-1〕法務2級・業態別成績一覧表

(合格点は50点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農 協	労 金	生・保 損 保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数	59	842	16	85	1,101	84	101	37	2	0	1	367	2,695
応募比率	2.19	31.24	0.59	3.15	40.85	3.12	3.75	1.37	0.07	0.00	0.04	13.62	100.00
受験者数	52	703	11	68	940	73	89	33	2	0	1	243	2,215
受 験 率	88.14	83.49	68.75	80.00	85.38	86.90	88.12	89.19	100.00	0.00	100.00	66.21	82.19
合格者数	28	186	4	17	182	9	28	6	2	0	0	99	561
合 格 率	53.85	26.46	36.36	25.00	19.36	12.33	31.46	18.18	100.00	0.00	0.00	40.74	25.33
平均点	49.02	41.47	46.36	39.99	38.95	34.78	42.46	38.12	64.50	0.00	41.00	44.72	40.70
年 齢	27.1	31.8	36.2	38.2	37.9	39.7	36.4	39.8	40.5	0.0	50.0	33.9	35.3
勤続年数	3.8	8.8	13.0	14.9	15.0	15.8	11.4	14.8	19.0	0.0	25.0	9.4	12.1

者は1,995名でした。合格率は26.80%、平均点は49.43点で、ともに前回は下回りました。

最高点は100点で、宮澤健さん(個人申込)が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〈銀行取引関連法〉の分野ではありませんでしたが、〈預金〉の分野では〔問-5〕相続および相続預金の取扱い、〔問-6〕当座勘定取引の解約・終了の2問、〈融資〉の分野では〔問-12〕手形貸付、〔問-13〕連帯保証、〔問-16〕動産・債権譲渡特例法、〔問-17〕銀行取引約定書、〔問-19〕消滅時効の完成猶予・更新、〔問-25〕債権譲渡の対抗要件の6問、〈決済〉の分野では〔問-30〕約束手形の必要的記載事項、〔問-36〕約束手形・小切手の消滅時効の2問で、計10問でした。

このうち〔問-17〕は、銀行取引約定書の法的性質を問うものでした。銀行取引約定書は、銀行が取引先と与信取引を行うにあたり、銀行と取

引先との融資取引等その他一切の取引に関して生じた債務全般に共通する基本約定を定めるとともに、銀行と取引先との手形行為について規定する手形約定をも定めており、継続・反復して行われる融資取引(主に事業資金融資)に関する基本約定書としての性格を有しています。基本的な知識として、正確に理解しておくことが期待されます。

法務4級

「法務4級」の成績結果は、〔表-3〕のとおりです。

応募者数1,802名中受験者は1,706名で、合格者は1,248名でした。合格率は73.15%、平均点は68.98点で、ともに前回は上回りました。

最高点は98点で、長谷川浩平さん(静岡中央銀行)、角張ななこさん(石巻信用金庫)、石田勝彦さん(平塚信用金庫)、大槻淳也さん、永瀬修一さん、牧野喜代美さん、高谷真由子さん、小林

〔表-2〕法務3級・業態別成績一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農・ 協	労 金	生・ 保 損	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	71	1,927	42	637	2,927	620	1,214	423	2	2	27	495	8,387
応募比率	0.85	22.98	0.50	7.60	34.90	7.39	14.47	5.04	0.02	0.02	0.32	5.90	100.00
受験者数	62	1,734	32	533	2,629	554	1,129	372	2	2	21	374	7,444
受験率	87.32	89.98	76.19	83.67	89.82	89.35	93.00	87.94	100.00	100.00	77.78	75.56	88.76
合格者数	30	589	21	106	622	81	287	109	1	2	5	142	1,995
合格率	48.39	33.97	65.63	19.89	23.66	14.62	25.42	29.30	50.00	100.00	23.81	37.97	26.80
平均点	56.71	52.21	63.88	46.71	48.12	44.82	48.77	51.41	69.00	76.00	44.57	53.98	49.43
年齢	24.6	25.9	30.4	27.0	28.1	28.7	35.3	27.8	44.0	25.5	38.1	31.2	28.8
勤続年数	1.1	2.6	7.2	4.3	5.5	6.2	11.7	3.6	17.0	2.0	10.8	6.0	5.5

〔表-3〕法務4級・業態別成績一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農・ 協	労 金	生・ 保 損	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	0	53	1	201	885	258	299	24	0	0	0	81	1,802
応募比率	0.00	2.94	0.06	11.15	49.11	14.32	16.59	1.33	0.00	0.00	0.00	4.50	100.00
受験者数	0	52	1	189	842	244	284	22	0	0	0	72	1,706
受験率	0.00	98.11	100.00	94.03	95.14	94.57	94.98	91.67	0.00	0.00	0.00	88.89	94.67
合格者数	0	41	1	139	636	174	171	21	0	0	0	65	1,248
合格率	0.00	78.85	100.00	73.54	75.53	71.31	60.21	95.45	0.00	0.00	0.00	90.28	73.15
平均点	0.00	69.81	84.00	67.47	70.48	67.43	64.08	80.82	0.00	0.00	0.00	75.53	68.98
年齢	0.0	22.3	60.0	23.1	24.5	23.3	29.1	28.0	0.0	0.0	0.0	32.9	25.3
勤続年数	0.0	0.9	0.0	1.1	2.4	1.6	5.7	3.2	0.0	0.0	0.0	4.3	2.7

稔さん、菊谷広美さん（以上、播州信用金庫）、青木花奈さん（長野県信用農業協同組合連合会）、小藪弘道さん（東海労働金庫）、米山真莉菜さん（三井住友トラスト・ビジネスサービス）、田中比奈子さん（NTTデータ東海）の13名が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が40%以下となった問題は、次のとおりです。

〈預金〉の分野では〔問－10〕当座勘定取引の解約の1問、〈融資〉の分野では〔問－36〕根抵当権、〔問－37〕相殺の2問、〈内国為替〉の分野では〔問－41〕為替取引における当事者の法律関係の1問で、計4問でした。

正解率が低かった〔問－37〕は、相殺の意思表示について問うものでした。

相殺の意思表示を不要とする特約をしても無効であり（大阪高判昭和41・4・18）、通知不要の約定にもとづいて意思表示によらずになされた相殺の効力は、第三者に対抗できないとされているため、相殺通知は相手方に送達されることを要します。問題解説集等を活用して知識の見直しを図ってください。

■ 財務2級

「財務2級」の成績結果は、〔表－4〕のとおりです。

応募者4,952名中受験者は3,740名で、合格者は932名でした。合格率は24.92%、平均点は44.08点で、ともに前回は上回りました。

〔表－4〕 財務2級・業態別成績一覧表

（合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	103	1,757	66	263	1,339	56	96	13	24	0	44	1,191	4,952
応募比率	2.08	35.48	1.33	5.31	27.04	1.13	1.94	0.26	0.48	0.00	0.89	24.05	100.00
受験者数	83	1,349	50	191	1,092	52	92	9	16	0	33	773	3,740
受験率	80.58	76.78	75.76	72.62	81.55	92.86	95.83	69.23	66.67	0.00	75.00	64.90	75.53
合格者数	38	316	18	39	193	9	36	3	8	0	0	272	932
合格率	45.78	23.42	36.00	20.42	17.67	17.31	39.13	33.33	50.00	0.00	0.00	35.19	24.92
平均点	56.53	43.94	49.58	42.89	39.64	43.62	51.45	53.22	60.31	0.00	26.45	48.67	44.08
年齢	26.7	30.9	30.0	36.4	36.7	35.4	33.4	34.9	32.1	0.0	49.5	33.4	33.6
勤続年数	3.0	8.0	6.3	13.5	14.1	11.8	10.9	10.2	7.7	0.0	26.4	9.4	10.5

最高点は94点で、堀口智秀さん（中国銀行）が個人最優秀賞を受賞されました。

最も平均点が低かった問題は、〔問題－5〕有形固定資産（3.09点）でした。次に低かった問題は、〔問題－9〕キャッシュ・フロー分析（間接法）（3.25点）でした。

〔問題－4〕は、固定資産台帳および判明事項にもとづいて、減価償却費や固定資産除却損などの計上額を算出する問題でした。本問の各設問は、財務3級でも出題されている問題でしたが、平均点は低調でした。

〔問題－9〕は、比較貸借対照表および損益計算書から「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分を間接法により作成し、分析する問題でした。過去にも出題されている問題でしたが、平均点は低調でした。

一方で、〔問題－1〕修正仕訳と貸借対照表項目の作成、〔問題－10〕長期資金収支予定表の作成は、よく解答できていました。

全体の傾向として、勘定科目欄にない科目を記載する誤り、四捨五入か切捨てかの指示に沿わない金額等を記載する誤り、設問の指示にある計算過程を明示しない、単位の表示の誤りといったミスが多く見受けられました。問題文を注意深く読み、正しい解答ができるように気をつけてください。

■ 税務3級

「税務3級」の成績結果は、〔表－5〕のとおり

です。

応募者数 4,884 名中受験者は 4,173 名で、合格者は 1,410 名でした。合格率は 33.79%、平均点は 50.38 点で、合格率は前を下回り、平均点は前を上回りました。

最高点は 98 点で、佐々木もも子さん（岩手銀行）が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が 30% 以下となった問題は、〈所得税〉分野では〔問－4〕金融（類似）商品の収益に対する課税、〔問－12〕土地の譲渡にかかる所得税額の計算の 2 問、〈相続税・贈与税〉分野では〔問－23〕生前贈与加算、〔問－34〕家屋の評価の 2 問、〈法人税〉分野では〔問－42〕繰延資産の 1 問で、計 5 問でした。

本種目では、事例問題が出題されます。複数の論点を組み合わせて考えなければならないため、難易度が高く、毎回正解率が低い傾向にあります。学習にあたっては、過去問題を繰り返し解く

など、重点的に取り組むことが必要です。

証券3級

「証券3級」の成績結果は、〔表－6〕のとおりです。

応募者数 487 名中受験者は 410 名で、合格者は 158 名でした。合格率は 38.54%、平均点は 53.40 点で、ともに前を下回りました。

最高点は 92 点で、豊崎遥香さん（横浜銀行）が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が 30% 以下となった問題は、〔問－6〕インサイダー取引等の禁止、〔問－12〕投資信託の種類・仕組み等、〔問－14〕金融商品仲介業、〔問－44〕個人の有価証券運用にかかる税制、〔問－45〕法人の資金運用にかかる税制、〔問－46〕金融商品会計、〔問－48〕コーポレートガバナンス・コード、〔問－50〕M&A・公開買付けの 8 問でした。

〔表－5〕 税務3級・業態別成績一覧表

(合格点は 60 点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 連 農 協	労 金	生 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	42	1,334	34	405	1,500	273	763	60	58	11	16	388	4,884
応募比率	0.86	27.31	0.70	8.29	30.71	5.59	15.62	1.23	1.19	0.23	0.33	7.94	100.00
受験者数	37	1,122	27	329	1,324	241	678	51	42	11	14	297	4,173
受験率	88.10	84.11	79.41	81.23	88.27	88.28	88.86	85.00	72.41	100.00	87.50	76.55	85.44
合格者数	19	433	7	96	399	49	224	24	17	5	4	133	1,410
合格率	51.35	38.59	25.93	29.18	30.14	20.33	33.04	47.06	40.48	45.45	28.57	44.78	33.79
平均点	58.92	52.40	50.89	47.83	48.91	43.62	50.10	54.12	52.62	55.09	48.00	56.13	50.38
年齢	25.4	26.5	29.7	28.7	30.0	33.0	34.1	28.9	34.5	29.5	38.6	34.7	30.1
勤続年数	3.2	3.5	5.0	6.1	7.5	10.0	11.9	5.5	8.3	5.5	19.4	9.7	7.1

〔表－6〕 証券3級・業態別成績一覧表

(合格点は 60 点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 連 農 協	労 金	生 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	4	161	27	25	62	8	71	4	14	8	0	103	487
応募比率	0.82	33.06	5.54	5.13	12.73	1.64	14.58	0.82	2.87	1.64	0.00	21.15	100.00
受験者数	3	137	24	21	54	8	65	4	10	8	0	76	410
受験率	75.00	85.09	88.89	84.00	87.10	100.00	91.55	100.00	71.43	100.00	0.00	73.79	84.19
合格者数	3	50	7	5	16	3	29	2	4	2	0	37	158
合格率	100.00	36.50	29.17	23.81	29.63	37.50	44.62	50.00	40.00	25.00	0.00	48.68	38.54
平均点	74.67	53.02	48.58	50.67	49.19	57.25	56.74	60.50	47.60	49.50	0.00	56.08	53.40
年齢	26.0	32.0	27.0	35.7	36.7	31.1	34.3	31.8	35.8	32.5	0.0	34.7	33.4
勤続年数	3.0	9.1	2.9	12.8	14.5	7.7	10.8	4.0	11.2	8.0	0.0	9.3	9.9

各問題の得点状況をみますと、前回に比べて標準的な成績（5割程度の正解率）の問題が減り、好成績であった問題と低調な成績であった問題の比率が増加しました。過去から頻出の出題テーマについては好成績の問題が多くありましたが、時事的な問題や、証券制度や税制その他の法令諸規則に関する出題は得点しづらかったことがうかがえました。

本種目の学習にあたっては、問題解説集で出題傾向を把握するだけでなく、受験参考書等をご活用いただくとともに、最近の制度改正の内容や過去に頻出の法令諸規則その他各種の規定などの関連資料について目を通していただくこともお勧めいたします。

■ 外国為替3級

「外国為替3級」の成績結果は、〔表-7〕のとおりです。

応募者数 1,712 名中受験者は 1,473 名で、合格者は 937 名でした。合格率は 63.61%、平均点は 62.78 点で、ともに前回は上回りました。

最高点は 92 点で、諸戸初美さん（三井住友銀行）、芳賀桃子さん、小出敬斗さん（以上、個人申込）の 3 名が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が 30% 以下となった問題は、〔問-6〕インコタームズ® 2020、〔問-14〕書類点検、〔問-37〕外為法と調書提出制度の本人確認、〔問-42〕対内直接投資の 4 問でした。

平均点・合格率ともに前回に比べて上昇しまし

た。解答状況は全般的に良好であり、特に過去の頻出論点について、問題解説集や参考書により、しっかりと学習をしていたことがうかがえました。こうした過去の頻出論点は、実務において重要なポイントでもありますので、参考書や通信講座等で、周辺部分の知識も含め、定着を図っていくことが求められます。

■ 預かり資産アドバイザー2級

「預かり資産アドバイザー2級」の成績結果は、〔表-8〕のとおりです。

応募者数 705 名中受験者は 625 名で、合格者は 193 名でした。合格率は 30.88%、平均点は 47.05 点で、ともに前回は下回りました。

最高点は 84 点で、小野芳子さん（川崎信用金庫）が個人最優秀賞を受賞されました。

〈業務知識〉において正解率が 30% 以下となった問題は、〔問-3〕日銀短観、〔問-5〕外貨預金契約者に対する法的救済、〔問-13〕収益分配金の 3 問でした。

〈技能・応用〉において平均点が 3 点を下回った問題は、〔問題-27〕上場株式の譲渡益・配当金の 1 問でした。損益通算と繰越控除の知識は実務でも重要なため、この機会に定着を図っていただけたら幸いです。

本種目において記述問題の対策を行うことは、試験合格だけでなく、お客様への説明力向上にもつながります。以前、〈業務知識〉で出題された内容についても、〈技能・応用〉で出題されるこ

〔表-7〕 外国為替3級・業態別成績一覧表

（合格点は 60 点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	350	492	42	26	187	0	2	0	0	0	1	612	1,712
応募比率	20.44	28.74	2.45	1.52	10.92	0.00	0.12	0.00	0.00	0.00	0.06	35.75	100.00
受験者数	321	424	28	22	161	0	2	0	0	0	1	514	1,473
受験率	91.71	86.18	66.67	84.62	86.10	0.00	100.00	0.00	0.00	0.00	100.00	83.99	86.04
合格者数	244	227	17	14	88	0	0	0	0	0	1	346	937
合格率	76.01	53.54	60.71	63.64	54.66	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	67.32	63.61
平均点	66.60	59.92	58.93	64.45	59.48	0.00	51.00	0.00	0.00	0.00	74.00	63.95	62.78
年齢	25.1	30.3	32.8	35.7	38.6	0.0	38.5	0.0	0.0	0.0	53.0	28.4	29.6
勤続年数	1.9	7.1	10.2	11.1	15.1	0.0	27.0	0.0	0.0	0.0	34.0	4.4	6.2

とを想定し、記述で解答できるようにしておくことが大切です。

■ 預かり資産アドバイザー3級

「預かり資産アドバイザー3級」の成績結果は、〔表-9〕のとおりです。

応募者数1,722名中受験者は1,635名で、合格者は861名でした。合格率は52.66%、平均点は58.96点で、ともに前回は下回りました。

最高点は88点で、谷崎久美子さん（西尾信用金庫）が個人最優秀賞を受賞されました。

〈四答択一式問題〉において正解率が30%以下となった問題は、〔問-1〕金融リテラシー・マップ、〔問-5〕投資信託の分類、〔問-6〕交付目論見書の見方、〔問-7〕不動産投資信託（J-REIT）の仕組み、〔問-8〕受託者の役割、〔問-14〕変額個人年金保険、〔問-31〕iDeCoの概要、〔問-34〕クーリング・オフ制度、〔問-35〕

各種所得控除・税額控除の9問でした。

〈事例付四答択一式問題〉において正解率が30%以下となった問題はありませんでした。計算問題の正解率も高く、よく学習されていることがうかがえました。

預かり資産アドバイザーには、投資信託、債券、保険などの金融商品知識や、iDeCo、NISA、相続などの各種制度の幅広い知識が求められます。知識が不足していると感じた部分は、復習をして確かな知識に変えていき、自信をもって実務に臨んでいただけましたら幸いです。

■ 年金アドバイザー3級

「年金アドバイザー3級」の成績結果は、〔表-10〕のとおりです。

応募者数4,172名中受験者は3,526名で、合格者は1,199名でした。合格率は34.00%、平均点は49.00点で、ともに前回と同水準でした。

〔表-8〕 預かり資産アドバイザー2級・業態別成績一覧表（合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 地銀	二 信金	信 組	信・ 連 農協	労 金	生・ 保 損保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	0	370	1	65	116	1	23	39	1	0	2	87	705
応募比率	0.00	52.48	0.14	9.22	16.45	0.14	3.26	5.53	0.14	0.00	0.28	12.34	100.00
受験者数	0	336	1	58	102	1	20	35	1	0	1	70	625
受験率	0.00	90.81	100.00	89.23	87.93	100.00	86.96	89.74	100.00	0.00	50.00	80.46	88.65
合格者数	0	104	1	12	27	0	7	12	0	0	1	29	193
合格率	0.00	30.95	100.00	20.69	26.47	0.00	35.00	34.29	0.00	0.00	100.00	41.43	30.88
平均点	0.00	48.07	68.00	38.38	44.32	56.00	51.30	49.17	38.00	0.00	67.00	50.49	47.05
年齢	0.0	35.4	28.0	36.1	40.9	50.0	40.5	39.2	45.0	0.0	50.0	36.0	36.9
勤続年数	0.0	11.7	5.0	13.2	18.5	32.0	16.7	14.7	0.0	0.0	25.0	13.0	13.4

〔表-9〕 預かり資産アドバイザー3級・業態別成績一覧表（合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 地銀	二 信金	信 組	信・ 連 農協	労 金	生・ 保 損保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	9	533	1	46	419	24	408	87	1	2	8	184	1,722
応募比率	0.52	30.95	0.06	2.67	24.33	1.39	23.69	5.05	0.06	0.12	0.46	10.69	100.00
受験者数	8	511	1	43	398	24	399	81	1	2	6	161	1,635
受験率	88.89	95.87	100.00	93.48	94.99	100.00	97.79	93.10	100.00	100.00	75.00	87.50	94.95
合格者数	7	334	1	27	162	4	170	54	0	2	3	97	861
合格率	87.50	65.36	100.00	62.79	40.70	16.67	42.61	66.67	0.00	100.00	50.00	60.25	52.66
平均点	65.75	62.22	68.00	62.14	55.82	51.58	56.22	61.58	42.00	64.00	59.00	61.71	58.96
年齢	40.8	30.9	29.0	35.0	35.3	35.6	38.3	35.0	56.0	27.5	40.2	35.9	34.7
勤続年数	17.5	8.0	6.0	15.7	13.0	14.9	15.5	10.5	37.0	0.0	18.5	12.2	11.8

最高点は96点で、吉田淳一さん、岩田裕子さん、原田侑季さん、丸山幸子さん（以上、個人申込）の4名が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問-6〕国民年金の保険料免除制度、〔問-29〕年金生活者支援給付金、〔問-38〕高年齢雇用継続給付および在職老齢年金との併給調整、〔問-44〕遺族厚生年金、〔問-50〕年金から源泉徴収される所得税額の5問と平均的によく得点されていました。

〔問-6〕は、定番のテーマで4肢が定番のものでしたが、正解が新規選択肢であったため、やや難度の高い問題であったといえます。

〔問-29〕は、受験者がやや苦手としているテーマで、今回もその傾向どおりになりました。

〔問-38〕は、定番のテーマ・定番の選択肢ですが、賃金（標準報酬月額）の低下率が下限である61%未満ではない事例を出題したため、難度

の高い問題でした。

〔問-44〕は、直近数回は短期要件に該当する事例を出題していましたが、今回は長期要件に該当する事例を出題したため、低調な結果になったといえます。

〔問-50〕は、新テーマのため、難度の高い問題となりました。

相続アドバイザー3級

「相続アドバイザー3級」の成績結果は、〔表-11〕のとおりです。

応募者数3,219名中受験者は2,855名で、合格者は1,120名でした。合格率は39.23%、平均点は54.97点で、ともに前回は上回りました。

最高点は100点で、知野理紗さん（個人申込）が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問-2〕相続財産の種類等、〔問-3〕寄与分、〔問-7〕自

〔表-10〕年金アドバイザー3級・業態別成績一覧表（合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農 協	労 金	生・ 保 損	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	6	152	0	37	554	187	782	27	49	2	601	1,775	4,172
応募比率	0.14	3.64	0.00	0.89	13.28	4.48	18.74	0.65	1.17	0.05	14.41	42.55	100.00
受験者数	6	126	0	32	490	167	715	22	39	1	544	1,384	3,526
受験率	100.00	82.89	0.00	86.49	88.45	89.30	91.43	81.48	79.59	50.00	90.52	77.97	84.52
合格者数	0	22	0	4	92	18	137	6	9	0	181	730	1,199
合格率	0.00	17.46	0.00	12.50	18.78	10.78	19.16	27.27	23.08	0.00	33.27	52.75	34.00
平均点	41.00	44.06	0.00	33.81	43.87	39.04	40.43	47.27	44.82	30.00	48.36	57.69	49.00
年齢	37.7	36.8	0.0	33.8	35.9	33.2	34.5	37.2	39.1	53.0	38.9	43.6	39.0
勤続年数	13.7	12.9	0.0	7.2	13.9	11.3	11.1	8.0	16.3	0.0	15.7	16.0	13.9

〔表-11〕相続アドバイザー3級・業態別成績一覧表（合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農 協	労 金	生・ 保 損	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	11	527	5	60	405	101	1,078	24	1	3	498	506	3,219
応募比率	0.34	16.37	0.16	1.86	12.58	3.14	33.49	0.75	0.03	0.09	15.47	15.72	100.00
受験者数	9	458	5	50	359	90	990	23	0	2	462	407	2,855
受験率	81.82	86.91	100.00	83.33	88.64	89.11	91.84	95.83	0.00	66.67	92.77	80.43	88.69
合格者数	3	179	3	18	138	32	320	11	0	0	225	191	1,120
合格率	33.33	39.08	60.00	36.00	38.44	35.56	32.32	47.83	0.00	0.00	48.70	46.93	39.23
平均点	62.89	55.42	68.00	55.80	55.53	51.69	52.33	56.78	0.00	46.00	57.55	57.70	54.97
年齢	47.3	36.2	36.0	38.0	39.9	40.1	38.0	42.0	0.0	50.0	42.1	44.3	39.6
勤続年数	21.3	12.9	5.0	13.6	17.2	17.5	14.9	13.7	0.0	28.5	19.1	18.1	16.0

筆証書遺言書の保管制度、〔問－10〕不動産登記制度および相続登記、〔問－15〕相続税の未成年者控除の5問でした。

各問題の得点状況をみますと、過去問で頻出の問題や論点については問題解説集等でよく学習されていたことがうかがえました。また、税額計算の問題については出題回数を重ねるごとに得点が向上していることから、過去問を学習する効果が上がっていることが推測されます。その一方で、過去問よりも少し詳細な内容を問う問題には対応しきれない受験者も少なくなかったようです。

本種目の学習にあたっては、出題テーマとして取り上げられている事項の知識は、出題されているポイントだけでなく、全体像を把握し整理しておくことが必要です。問題解説集で出題傾向を把握するだけでなく、通信講座や受験参考書等をご活用いただくこともお勧めいたします。

■ 保険販売3級

「保険販売3級」の成績結果は、〔表－12〕のとおりです。

応募者数740名中受験者は694名で、合格者は226名でした。合格率は32.56%、平均点は52.82点で、ともに前を下回りました。

最高点は88点で、松本卓也さん（伊予銀行）が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問－4〕生命保険募集人、損害保険代理店、保険仲立人、〔問－8〕介入権制度、〔問－11〕定期保険、〔問

－16〕こども保険、〔問－21〕生命保険契約の名称変更、〔問－22〕生命保険料の所得控除、〔問－27〕地震保険の改定、〔問－30〕自動車保険、〔問－38〕保険取引と金融機関取引の影響遮断、〔問－42〕保険募集指針と勧誘方針の10問でした。

〔問－8〕〔問－21〕〔問－22〕〔問－27〕は、新テーマのため、難度の高い問題であったといえます。

〔問－4〕は定番のテーマであるものの、選択肢の内容により正解率がやや大きく上下する傾向にあり、今回は受験者の苦手な選択肢であったといえます。

〔問－11〕〔問－16〕は、定番のテーマであり、これまでは正解率が高い傾向にあったので、意外な結果となりました。

〔問－30〕は定番のテーマですが、受験者がやや苦手とする傾向にあり、今回もその傾向どおりとなりました。

〔問－38〕は、定番のテーマであり、これまでは正解率が高い傾向にあったので、意外な結果となりました。

〔問－42〕は、定番のテーマで、以前は低調であったものの、回を重ねるに従って正解率が上がってくる傾向にありましたので、意外な結果となりました。

■ 営業店マネジメントI

「営業店マネジメントI」の成績結果は、〔表－13〕のとおりです。

〔表－12〕 保険販売3級・業態別成績一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・特 銀 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農 協	労 金	生・保 損 保	証 券	郵 政	他団体 個 人	全 体
応募者数	1	552	0	24	68	2	29	4	2	0	1	57	740
応募比率	0.14	74.59	0.00	3.24	9.19	0.27	3.92	0.54	0.27	0.00	0.14	7.70	100.00
受験者数	1	525	0	23	63	2	24	4	1	0	1	50	694
受 験 率	100.00	95.11	0.00	95.83	92.65	100.00	82.76	100.00	50.00	0.00	100.00	87.72	93.78
合格者数	0	191	0	3	13	1	5	2	1	0	0	10	226
合 格 率	0.00	36.38	0.00	13.04	20.63	50.00	20.83	50.00	100.00	0.00	0.00	20.00	32.56
平均点	46.00	54.08	0.00	47.22	47.71	57.00	47.50	63.00	62.00	0.00	28.00	50.68	52.82
年 齢	23.0	31.2	0.0	36.2	35.5	44.5	34.8	38.0	50.0	0.0	49.0	41.6	32.8
勤続年数	1.0	7.9	0.0	14.2	13.5	16.5	14.4	12.8	0.0	0.0	28.0	13.2	9.3

応募者数 894 名中受験者は 747 名で、合格者は 333 名でした。合格率は 44.58%、平均点は 58.06 点で、合格率、平均点ともに前回は上回りました。

最高点は 82 点で、田口雄也さん（りそな銀行）が個人最優秀賞を受賞されました。

10 題中、平均点が 5 点を下回ったのは、〔問題 - 2〕人事考課における管理者の役割、〔問題 - 10〕デジタル・トランスフォーメーションの 2 題でした。

本種目の出題範囲は多岐にわたりますが、通常の業務や近時の関連情報等に応じた出題となっています。昨今では特に働き方改革について、単に制度内容を押さえておくにとどまらず、実践につながるためのより深い理解が求められる問題が多く出題されています。平均点が 5 点を下回った問題のうち、〔問題 - 2〕は、組織の運営上欠かすことのできない、人事考課における管理者の役割についての問いです。実務に役立てられるよう、

しっかりと理解してください。

● 営業店マネジメントⅡ

「営業店マネジメントⅡ」の成績結果は、〔表 - 14〕のとおりです。

応募者数 1,322 名中受験者は 1,172 名で、合格者は 575 名でした。合格率は 49.06%、平均点は 57.95 点で、ともに前回は上回りました。

最高点は 80 点で、小林純さん（商工組合中央金庫）、馬場広太さん、武藤茉由さん（以上、武蔵野銀行）、朝倉章文さん（東日本銀行）、松宮弘記さん（小浜信用金庫）、森野秀樹さん（近畿労働金庫）、後藤健治さん（個人申込）の 7 名が個人最優秀賞を受賞されました。

本種目は、〈四択択一式〉と〈記述式〉で構成されています。

〈四択択一式〉で正解率が 30% 以下となった問題は【基本】の分野の〔問 - 1〕人を動かす 3 原則、

〔表 - 13〕 営業店マネジメントⅠ・業態別成績一覧表（合格点は 60 点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値）

	都・銀 特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農 協	労 金	生・保 損 保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数	33	436	1	89	102	15	8	33	0	0	0	177	894
応募比率	3.69	48.77	0.11	9.96	11.41	1.68	0.89	3.69	0.00	0.00	0.00	19.80	100.00
受験者数	30	363	1	76	88	15	7	28	0	0	0	139	747
受 験 率	90.91	83.26	100.00	85.39	86.27	100.00	87.50	84.85	0.00	0.00	0.00	78.53	83.56
合格者数	20	171	1	33	26	5	3	14	0	0	0	60	333
合 格 率	66.67	47.11	100.00	43.42	29.55	33.33	42.86	50.00	0.00	0.00	0.00	43.17	44.58
平 均 点	63.50	58.77	67.00	56.78	55.16	54.73	55.57	59.29	0.00	0.00	0.00	57.75	58.06
年 齢	38.5	40.8	47.0	40.3	44.0	45.2	42.7	41.6	0.0	0.0	0.0	41.8	41.4
勤続年数	14.8	17.8	17.0	17.3	20.6	21.8	16.6	17.9	0.0	0.0	0.0	17.3	17.9

〔表 - 14〕 営業店マネジメントⅡ・業態別成績一覧表（合格点は 60 点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値）

	都・銀 特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農 協	労 金	生・保 損 保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数	4	364	0	136	323	64	67	223	0	1	0	140	1,322
応募比率	0.30	27.53	0.00	10.29	24.43	4.84	5.07	16.87	0.00	0.08	0.00	10.59	100.00
受験者数	3	324	0	120	293	54	64	198	0	1	0	115	1,172
受 験 率	75.00	89.01	0.00	88.24	90.71	84.38	95.52	88.79	0.00	100.00	0.00	82.14	88.65
合格者数	2	198	0	42	127	21	16	101	0	0	0	68	575
合 格 率	66.67	61.11	0.00	35.00	43.34	38.89	25.00	51.01	0.00	0.00	0.00	59.13	49.06
平 均 点	65.67	61.19	0.00	55.09	55.98	54.94	50.41	58.83	0.00	57.00	0.00	60.71	57.95
年 齢	39.0	39.1	0.0	39.7	38.0	42.5	46.7	38.7	0.0	32.0	0.0	37.5	39.2
勤続年数	10.7	15.9	0.0	17.3	15.2	18.8	22.3	14.6	0.0	13.0	0.0	14.0	15.9

【一般常識】の分野の〔問－40〕地域課題・中小企業支援等、の2問でした。

また、〈記述式〉では、平均点が5点を下回ったのは、【組織】の分野で出題した〔問－41〕チームビルディング、【営業推進】の分野で出題した〔問－45〕高齢顧客への勧誘による販売に係るガイドラインの2題でした。

本種目の出題範囲は多岐にわたりますが、マネジメントで初級管理者が抱える課題について、理論や手法などの基本的なことを重点的に問う試験となっています。

今後も幅広い学習を意識し、同時に実務に結び付けられるように当試験をご活用ください。

■ 事業承継アドバイザー3級

「事業承継アドバイザー3級」の成績結果は、〔表－15〕のとおりです。

応募者数754名中受験者は646名で、合格者は168名でした。合格率は26.01%、平均点は51.44点で、ともに前を下回りました。

最高点は82点で、高野友輔さん（三島信用金

庫）が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問－2〕データでみる事業承継、〔問－4〕事業承継関連の制度、〔問－6〕経営者保証コーディネーター、〔問－8〕事業承継診断、〔問－12〕種類株式等、〔問－15〕少数株主の権利、〔問－19〕事業承継税制、〔問－21〕同族株主、〔問－24〕信託の活用、〔問－26〕相続に伴う債務・担保・保証、〔問－29〕M&Aの法務、〔問－39〕個人版事業承継税制、〔問－47〕事業譲渡の法務（会社法）、〔問－49〕株式の時価評価、〔問－50〕M&Aの費用の15問でした。

制度や仕組み、法務や税務等に関する問題で、若干低めの正解率となりました。

本種目の出題範囲は、事業承継やM&Aにかかる法務・税務の基本知識に加えて、取引先の現状把握・分析、融資手法、各工程のアドバイス、公的支援の概要など、幅広く実務的な内容を多く含んでいます。

今後も、多様なテーマに対応できるよう、広範な学習が望まれます。

〔表－15〕 事業承継アドバイザー3級・業態別成績一覧表（合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値）

	都・特 銀 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農 協	労 金	生・保 損 保	証 券	郵 政	他団体 個 人	全 体
応募者数	9	297	0	38	281	53	18	1	0	0	0	57	754
応募比率	1.19	39.39	0.00	5.04	37.27	7.03	2.39	0.13	0.00	0.00	0.00	7.56	100.00
受験者数	8	249	0	33	248	45	16	1	0	0	0	46	646
受 験 率	88.89	83.84	0.00	86.84	88.26	84.91	88.89	100.00	0.00	0.00	0.00	80.70	85.68
合格者数	3	75	0	8	54	5	6	0	0	0	0	17	168
合 格 率	37.50	30.12	0.00	24.24	21.77	11.11	37.50	0.00	0.00	0.00	0.00	36.96	26.01
平 均 点	57.50	52.96	0.00	52.24	50.22	44.80	52.38	50.00	0.00	0.00	0.00	54.39	51.44
年 齢	40.1	34.8	0.0	36.7	39.7	39.7	41.6	51.0	0.0	0.0	0.0	44.9	38.1
勤続年数	0.0	7.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.2

